~精神疾患は三大疾患の一つ~ こころの健康推進をわが国の基本政策に



## こころの健康政策構想実現会議

2012年 2月22日 第25号

## 100万人署名推進ニュース

■ 発行人:こころの健康政策構想実現会議

■ 連絡先:〒337-0026 埼玉県さいたま市

見沼区染谷 1177-4 やどかり情報館

100万人署名推進委員会

TEL. 048-680-1891 FAX. 048-680-1894 E-mail cocoro-syomei@mbf.nifty.com URL http://www.cocoroseisaku.org/

## 署名簿集計作業 2月17日(金) "ついに 54万筆突破" やどかり情報館:歓声が部屋中に満ちて! 前回まで 441,384 筆 → 今回で 541,573 筆

12月1日の国会での議員連盟が発足された日を境にその後1ヶ月余りの短期間に各家族会、または直接やどかり情報館に郵送されてくる署名簿は2,3枚、9,10枚と再び途切れることなく続くようになり、1月末の署名締切日を迎えました。

この日もこれまでと同様にやどかり情報館を会場として全国から届く署名簿の集計が朝から埼玉の家族会員のみなさんを中心に始まっていました。

やどかり情報館は自然の環境に恵まれた程よい大きさの明るく素敵な建物です。昨年NHKの大野裕先生出演の「こころの時代」で短時間でしたが署名簿を並べるスタッフが映像に出ていた、まさにそのダンボールのあったのがやどかり情報館、と説明するとおわかりになる方が多いかもしれません。

東京から参加する私たちは午後になってやどかり情報館に到着。スリッパに履き替えて中に入るとほっとする空間が広がっていました。玄関ホール奥に事務室などが並んでいますがその手前の階段を上り2階に上るとそこの廊下には、やどかり出版の大量の書籍がまるで本屋さんのように整然と並べられてあり、その中には見慣れた本や、まだ読んだことがないかな!という気になるものもありますが、この日は集計に一刻も早く、と言う思いでその本を手にとることは諦めました。

偶然通られたやどかり情報館のスタッフに集計会場を伺って一番奥の部屋に到着。静けさに包まれて通り抜けて来たのにこの部屋に一歩入った瞬間から別世界が広がりました。ダンボール箱、署名簿、作業用品、あちこちで作業に懸命の20名以上の人々の熱気。

忙しい手と目を留めて挨拶をしてくださる何人かの人々の寸暇も邪魔してはいけないほどの緊迫感が満ち溢れた署名集計の会場でした。少し休憩をしてから・・・という埼玉の家族会の方の配慮をいただき、私たち遅刻組がおもむろに取り組んだ仕事は山のような署名用紙を1枚1枚何筆署名されているものかを調べて分けるという作業でした。最後の集計のときに数を出しやすくするための作業です

1枚の用紙に 10 筆分全部書かれているものが多い中で 1 筆だけの用紙、4 筆のもの 6 筆のものと分類は 10 種類になる訳です。また 10 筆の署名で満たされているようなものでもその中で 1 名の方の住所が途中までの記載しかないものは残念ながら 9 名署名の用紙として分類です。



これら署名用紙がこのやどかり情報館で印刷され全国の津々浦々まで運ばれて、色んな方の手を通ってある人に署名され、その思いが入って今こうして集計の場所に戻されているということを考えたとき、1枚1枚の用紙上の見知らぬ住所やお名前から多くの人々が同じ思いでこの国の「こころの健康を守り推進する基本法」を願っていることを強く感じ、この署名を絶対に無駄にせず実現しなくては!という思いが強まりました。

まだ送付が遅くなっている箇所からの到着を今後加えることになるとしても、この日の集計 の合計は 10万 189 筆(左の写真がその署名の山です)。あちらの署名簿の山、こちらの山、 と手計算の人、電卓の人、間違えないように緊張気味で合計の数を出しました。それをそれ

までの数と合算されて合計 54 万を超えたことが分かったときは最後まで残っていた数名で思わず大きな歓声と拍手になったのでした。毎回集計作業に参加くださっている埼玉の家族会の方々には感謝の気持ちでいっぱいになりました。

(集計作業に参加された東京杉並の方からの投稿です。)

今後も署名の集計を下記要領で行います。次回は地域(都道府県別)ごとに集計する作業です。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 署名集約日のお知らせ

(すべての時間帯に参加できなくても大丈夫です.ご都合のよい時間にご参加ください)

3月 3日(土) 午前 10 時~午後 4 時

3月24日(土) 午前10時~午後4時 会場 やどかり情報館2階

『こころの健康推進』を 日本の基本政策に!! 日本の基本政策に!!